

標題	隔年結果の抑制に向けたかんきつせん定講習会を実施	機関名	八幡浜支局地域農業育成室西予農業指導班
年月日	令和7年2月3日	場所	西予市三瓶町内園地
指導対象	かんきつ生産者（20名）	連携機関	西予市
普及指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ○近年の異常気象、カメムシ多発等により隔年結果が顕著になる現状をふまえ、温州みかん、「紅まどんな」、「せとか」等について、せん定講習会を実施し、予備枝の確保や間引き主体のせん定等について説明した。 ○また、省力化等につながる樹形改善に向け、樹高の切下げや内向枝の除去について指導した。 ○次年度は着花過多が予想されるため、品種ごとのせん定のポイントについて意見交換しながら実演し、参加者全員でせん定状況を確認して対策の実施を申し合わせた。 		
結果と今後	<ul style="list-style-type: none"> ○参加者からは「隔年結果を抑制するためのせん定方法について、理解を深めることができた」との感想が聞かれた。 ○今後も摘果や適期防除等の適切な栽培管理を指導助言し、かんきつの連年安定生産を推進する。 		
 		<p>左：せん定のポイントの説明 右：参加者で確認し合いながら実演</p>	